

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)オーケー鶴間店	階数	地上3F
建設地	神奈川県大和市鶴間 二丁目3110-4の一部、3110-5	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,460時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 予定	評価の実施日	2024年2月7日
敷地面積	1,510㎡	作成者	株式会社上野山都市設計
建築面積	1,169㎡	確認日	2024年2月7日
延床面積	3,125㎡	確認者	株式会社上野山都市設計

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 89%
③上記+②以外の 89%
④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Qのスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他
1階部分をピロティとし、計画地周辺への圧迫感を低減。	0
Q1 室内環境 建築材料は、告示対象外の建材及びJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	Q3 室外環境(敷地内) 建物外部のスペースにおいて、視線を遮らないような樹木の配置、夜間照明の設置、防犯カメラの設置など、防犯性に配慮。主たる建築設備(空調設備)の室外機のほとんどをGL+10m以上に設置。
LR1 エネルギー BPI _m = 0.82 BEI _m = 0.88	LR3 敷地外環境 燃焼設備は一切使用していない。 自転車置場、駐車場及び管理用車両の駐車施設を確保。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される